

(平成30年12月議会定例会)

# 予 算 説 明 書

(その2)

新 潟 市

# 予 算 説 明 書

## 目 次

1	一般会計	2
2	国民健康保険事業会計	30
3	中央卸売市場事業会計	44
4	介護保険事業会計	56
5	下水道事業会計	70
6	水道事業会計	86
7	病院事業会計	102

一般会計歳入歳出補正予算事項別明細書

1 歳 入

款 項 目	科 目	名	補正前の額	補 正 額	計
24		繰越金	963,953	673,765	1,637,718
	1	繰越金	963,953	673,765	1,637,718
		1 繰越金	963,953	673,765	1,637,718
		歳 入 合 計	383,061,608	673,765	383,735,373

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
1 繰越金	673,765	< 財務課 >

2 歳 出

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
1	議会費	1,038,435	336 12,552	1,026,219		12,216
1	議会費	1,038,435	336 12,552	1,026,219		12,216
1	議会費	1,038,435	336 12,552	1,026,219		12,216
2	総務費	42,660,081	279,511 59,621	42,879,971		219,890
1	総務管理費	38,459,247	218,982 53,870	38,624,359		165,112
1	一般管理費	7,574,552	68,254 49,883	7,592,923		18,371
9	区政推進費	17,108,771	150,561 79	17,259,253		150,482

(単位 千円)

節 区 分	金 額	説 明	
1 報酬	7,380	< 議事事務局総務課 >	
2 給料	1,590	人件費	
3 職員手当等	3,582		
4 共済費	336		
1 報酬	49,883	< 市民生活課 >	
2 給料	26,797	人件費	14,272
3 職員手当等	27,892	< 市民協働課 >	
4 共済費	13,565	人件費	21,488
		< 男女共同参画課 >	
		人件費	723
		< 広聴相談課 >	
		人件費	6,712
		< 防災課 >	
		人件費	6,400
		< 文化政策課 >	
		人件費	5,789
		< 文化創造推進課 >	
		人件費	30,250
		< 歴史文化課 >	
		人件費	4,067
		< スポーツ振興課 >	
		人件費	210
		< 国際課 >	
		人件費	806
		< 人事課 >	
		人件費	15,760
1 報酬	5,262	< 北区地域総務課 >	
2 給料	92,355	人件費	8,212
3 職員手当等	18,367	< 東区総務課 >	
4 共済費	34,577	人件費	44,551
7 賃金	79	< 中央区総務課 >	
		人件費	58,659
		< 江南区地域総務課 >	
		人件費	3,133
		< 秋葉区地域総務課 >	
		人件費	13,078
		< 南区地域総務課 >	
		人件費	23,054

款項目	科目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳	
					特定財源	一般財源
	14 市民生活費	2,149,975	1,394	2,148,581		1,394
	15 男女共同参画費	38,203	167 440	37,930		273
	16 文化振興費	4,642,965	2,074	4,640,891		2,074
2	徴税費	2,828,389	39,688 1,196	2,866,881		38,492
	1 税務総務費	1,971,773	39,688 1,196	2,010,265		38,492
3	戸籍住民基本台帳費	459,856	456 232	460,080		224
	1 戸籍住民基本台帳費	459,856	456 232	460,080		224
4	選挙費	538,846	7,180 1,460	544,566		5,720
	1 選挙管理委員会費	86,454	7,180 1,460	92,174		5,720
5	統計調査費	108,716	125 2,863	105,978		2,738
	1 統計調査総務費	56,020	125 2,863	53,282		2,738
6	人事委員会費	92,041	6,763	98,804		6,763
	1 人事委員会費	92,041	6,763	98,804		6,763
7	監査委員費	172,986	6,317	179,303		6,317
	1 監査委員費	172,986	6,317	179,303		6,317
3	民生費	115,552,582	96,312 24,622	115,624,272		71,690
	1 社会福祉費	10,376,100	48,246 7,433	10,416,913		40,813

節	区分	金額	説明	
			区	分
			<西区総務課>	人件費 23,094
			<西蒲区地域総務課>	人件費 19,281
1 報酬		1,154	<市民生活課>	人件費
4 共済費		240		人件費
1 報酬		167	<男女共同参画課>	人件費
4 共済費		440		人件費
1 報酬		1,733	<歴史文化課>	人件費
4 共済費		341		人件費
1 報酬		1,196	<税制課>	人件費 37,791
2 給料		8,626		人件費
3 職員手当等		23,741	<資産評価課>	人件費 13,963
4 共済費		7,321	<債権管理課>	人件費 13,262
1 報酬		129	<市民生活課>	人件費
2 給料		46		人件費
3 職員手当等		281		人件費
4 共済費		232		人件費
1 報酬		1,460	<選挙管理委員会事務局>	人件費
2 給料		4,532		人件費
3 職員手当等		774		人件費
4 共済費		1,874		人件費
2 給料		2,223	<総務部総務課>	人件費
3 職員手当等		125		人件費
4 共済費		640		人件費
2 給料		2,708	<人事委員会事務局>	人件費
3 職員手当等		3,092		人件費
4 共済費		963		人件費
2 給料		3,332	<監査委員事務局>	人件費
3 職員手当等		1,363		人件費
4 共済費		1,622		人件費

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
1	社会福祉総務費	7,419,407	48,124	7,460,098		40,691
			7,433			
2	母子福祉費	2,956,693	122	2,956,815		122
2	児童福祉費	42,410,408	19,449	42,425,931		15,523
			3,926			
1	児童福祉総務費	13,061,567	19,449	13,077,090		15,523
			3,926			
3	障がい福祉費	20,749,534	7,100	20,747,043		2,491
			9,591			
1	障がい福祉総務費	316,568	6,989	323,557		6,989
3	障がい福祉施設費	695,939	111	686,459		9,480
			9,591			
4	生活保護費	17,903,989	3,498	17,900,491		3,498
1	生活保護総務費	137,966	3,498	134,468		3,498
5	老人福祉費	24,048,291	20,696	24,068,813		20,522
			174			
1	老人福祉総務費	20,869,721	18,506	20,888,053		18,332
			174			
2	老人福祉費	679,649	2,190	681,839		2,190
6	国民年金費	64,260	821	65,081		821
1	国民年金費	64,260	821	65,081		821

節	区 分	金 額	説 明	
1 報酬		320	< 男女共同参画課 >	
	2 給料	2,634	人件費	228
	3 職員手当等	2,322	< 福祉総務課 >	
	4 共済費	2,157	人件費	7,205
28 繰出金		48,124	< 保険年金課 >	
			国民健康保険制度の適正な執行 国民健康保険事業会計繰出金	48,124
1 報酬		111	< こども家庭課 >	
	4 共済費	11	人件費	
1 報酬		2,899	< こども政策課 >	
	2 給料	8,589	人件費	9,682
	3 職員手当等	10,860	< こども家庭課 >	
	4 共済費	1,027	人件費	1,143
			< 児童相談所家庭支援課 >	
			人件費	29,157
			< 保育課 >	
			人件費	5,095
1 報酬		541	< 障がい福祉課 >	
	2 給料	972	人件費	
	3 職員手当等	4,866		
	4 共済費	610		
1 報酬		111	< 障がい福祉課 >	
	2 給料	5,547	人件費	614
	3 職員手当等	1,475	< こども家庭課 >	
	4 共済費	2,569	人件費	10,094
1 報酬		3,232	< 福祉総務課 >	
	4 共済費	266	人件費	
1 報酬		174	< 高齢者支援課 >	
	2 給料	2,868	人件費	8,354
	3 職員手当等	4,717	< 地域包括ケア推進課 >	
	4 共済費	110	人件費	9,514
28 繰出金		10,811	< 介護保険課 >	
			介護保険事業会計繰出金	10,811
			< 保険年金課 >	
			人件費	6,361
1 報酬		1,908	< 高齢者支援課 >	
	4 共済費	282	人件費	
2 給料		33	< 保険年金課 >	
	3 職員手当等	785	人件費	
	4 共済費	3		

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
4	衛生費	25,974,765	22,742 51,435	25,946,072		28,693
1	保健衛生費	15,058,289	17,903 39,335	15,036,857		21,432
1	保健衛生総務費	6,006,634	10,991 418	6,017,207		10,573
2	保健所費	929,133	20,075	909,058		20,075
4	保健予防費	7,020,549	6,580	7,027,129		6,580
6	衛生環境研究所費	268,147	276 5,156	263,267		4,880
7	環境保全費	472,716	56 13,686	459,086		13,630
2	清掃費	10,916,476	4,839 12,100	10,909,215		7,261
1	清掃総務費	3,381,670	4,839 12,100	3,374,409		7,261
5	労働費	1,362,536	10,729	1,351,807		10,729
1	労働諸費	1,362,536	10,729	1,351,807		10,729
1	労働諸費	1,362,536	10,729	1,351,807		10,729
6	農林水産業費	6,534,668	31,448 85,183	6,480,933		53,735

節		説 明
区 分	金 額	
1 報酬	418	<保健衛生総務課>
2 給料	5,166	人件費 19,142
3 職員手当等	3,873	<地域医療推進課>
4 共済費	1,952	人件費 8,679
		<保健管理課>
		人件費 110
1 報酬	3,514	<こども家庭課>
2 給料	6,101	人件費 1,601
3 職員手当等	6,169	<保健管理課>
4 共済費	4,291	人件費 5,732
		<健康増進課>
		人件費 4,884
		<食の安全推進課>
		人件費 4,839
		<環境衛生課>
		人件費 20,732
		<食肉衛生検査所>
		人件費 4,833
1 報酬	355	<保健衛生総務課>
2 給料	3,446	人件費
3 職員手当等	1,974	
4 共済費	805	
1 報酬	276	<衛生環境研究所>
2 給料	2,999	人件費
3 職員手当等	1,084	
4 共済費	1,073	
1 報酬	56	<環境政策課>
2 給料	6,469	人件費
3 職員手当等	4,885	
4 共済費	2,332	
1 報酬	4,839	<廃棄物政策課>
2 給料	8,736	人件費
3 職員手当等	2,207	
4 共済費	1,157	
2 給料	4,947	<雇用政策課>
3 職員手当等	3,507	人件費
4 共済費	2,275	

款項目	科目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳	
					特定財源	一般財源
1	農業費	3,241,216	28,534 50,038	3,219,712		21,504
1	農業委員会費	508,228	28,534 4,151	532,611		24,383
2	農業総務費	1,256,211	45,887	1,210,324		45,887
2	農地費	2,643,212	2,914	2,646,126		2,914
1	農地総務費	217,005	2,914	219,919		2,914
3	水産業費	650,240	35,145	615,095		35,145
1	水産業総務費	67,787	35,145	32,642		35,145
7	商工費	16,406,594	11,997 1,080	16,417,511		10,917
1	商業費	15,001,243	3,011 1,080	15,003,174		1,931
1	商業総務費	998,462	3,011 1,080	1,000,393		1,931
2	工業費	1,405,351	8,986	1,414,337		8,986
1	工業総務費	132,199	8,986	141,185		8,986
8	土木費	50,673,423	29,486 120,533	50,582,376		91,047
1	土木管理費	9,383	387 348	9,422		39
1	土木総務費	9,383	387 348	9,422		39

節		説明
区分	金額	
1 報酬	4,151	<中央農業委員会事務局> 人件費
2 給料	14,695	
3 職員手当等	9,299	
4 共済費	4,540	
1 報酬	805	<農林政策課> 人件費
2 給料	21,218	
3 職員手当等	15,316	<農業活性化研究センター> 人件費
4 共済費	8,548	<ニューフードバレー特区課> 人件費
		<食と花の推進課> 人件費
2 給料	638	<農村整備・水産課> 人件費
3 職員手当等	112	
4 共済費	2,164	
2 給料	18,573	<農村整備・水産課> 人件費
3 職員手当等	10,534	
4 共済費	6,038	
2 給料	79	<観光政策課> 人件費
3 職員手当等	2,152	
4 共済費	780	<産業政策課> 人件費
28 繰出金	1,080	<商業振興課> 人件費
		<中央卸売市場> 中央卸売市場事業会計繰出金
2 給料	3,328	<市民生活課> 人件費
3 職員手当等	4,450	
4 共済費	1,208	<産業政策課> 人件費
		<企業立地課> 人件費
2 給料	387	<市民生活課> 人件費
3 職員手当等	336	

款項目	科目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳	
					特定財源	一般財源
2	道路橋りょう費	21,781,402	99 9,120	21,772,381		9,021
1	道路橋りょう総務費	2,240,069	72 9,014	2,231,127		8,942
4	交通安全施設整備費	1,084,667	27 106	1,084,588		79
3	港湾空港費	474,006	12,683 4,666	482,023		8,017
1	港湾対策費	212,750	12,683 4,666	220,767		8,017
4	都市計画費	20,638,127	3,687 53,936	20,587,878		50,249
1	都市計画総務費	14,501,450	50,386	14,451,064		50,386
2	街路事業費	4,485,197	3,687 3,550	4,485,334		137
5	公園緑地費	2,863,250	1,907	2,865,157		1,907
1	管理費	2,263,612	1,907	2,265,519		1,907
7	建築費	3,054,098	52,463	3,001,635		52,463
1	建築総務費	2,936,288	52,463	2,883,825		52,463
8	住宅費	1,307,462	10,723	1,318,185		10,723
1	住宅総務費	1,307,462	10,723	1,318,185		10,723
9	消防費	10,510,654	81,580	10,592,234		81,580

節	区分	金額	説明
4	共済費	12	
1	報酬	72	<土木総務課>
2	給料	3,131	人件費 957
3	職員手当等	5,352	<道路計画課>
4	共済費	531	人件費 9,899
1	報酬	106	<土木総務課>
4	共済費	27	人件費
2	給料	4,666	<港湾空港課>
3	職員手当等	11,998	人件費
4	共済費	685	
2	給料	24,915	<都市計画課>
3	職員手当等	9,752	人件費 9,316
4	共済費	6,801	<まちづくり推進課>
28	繰出金	8,918	人件費 8,098
			<都市交通政策課>
			人件費 38,570
			<技術管理課>
			人件費 4,116
			<経営企画課>
			下水道事業会計繰出金 8,918
2	給料	2,884	<新潟駅周辺整備事務所>
3	職員手当等	3,687	人件費 757
4	共済費	666	<道路計画課>
			人件費 620
1	報酬	36	<公園水辺課>
2	給料	959	人件費
3	職員手当等	401	
4	共済費	511	
2	給料	26,263	<建築行政課>
3	職員手当等	16,180	人件費 44,058
4	共済費	10,020	<公共建築第1課>
			人件費 8,405
2	給料	7,024	<住環境政策課>
3	職員手当等	1,204	人件費
4	共済費	2,495	

款項目	科目名	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳	
					特定財源	一般財源
1	消防費	10,510,654	81,580	10,592,234		81,580
	1 常備消防費	9,196,081	81,580	9,277,661		81,580
10	教育費	60,155,284	565,289 79,181	60,641,392		486,108
	1 教育総務費	9,643,842	59,872	9,703,714		59,872
	2 事務局費	7,394,693	59,872	7,454,565		59,872
2	小学校費	26,465,188	391,085 344	26,855,929		390,741
	1 学校管理費	25,034,485	391,085 344	25,425,226		390,741
3	中学校費	15,142,310	86,158 26,546	15,201,922		59,612
	1 学校管理費	15,025,951	86,158 26,546	15,085,563		59,612
4	高等学校費	1,512,170	1,254 13,613	1,499,811		12,359
	1 学校管理費	1,506,170	1,254 13,613	1,493,811		12,359
5	幼稚園費	575,699	28,229	547,470		28,229
	1 幼稚園管理費	569,199	28,229	540,970		28,229
6	特別支援学校費	1,434,162	4,589 7,848	1,430,903		3,259
	1 学校管理費	1,374,162	4,589 7,848	1,370,903		3,259
7	生涯学習費	2,960,629	10,178	2,970,807		10,178
	1 生涯学習総務費	1,657,062	10,178	1,667,240		10,178

節		説明
区分	金額	
1 報酬	55	<消防局総務課> 人件費
2 給料	33,148	
3 職員手当等	36,587	
4 共済費	11,790	
1 報酬	4,053	<教育総務課> 人件費
2 給料	30,037	
3 職員手当等	17,754	
4 共済費	8,028	
1 報酬	344	<学校人事課> 人件費
2 給料	267,437	
3 職員手当等	112,264	
4 共済費	11,384	
1 報酬	751	<学校人事課> 人件費
2 給料	84,459	
3 職員手当等	1,699	
4 共済費	25,795	
1 報酬	1,254	<学校人事課> 人件費
2 給料	5,561	
3 職員手当等	6,794	
4 共済費	1,258	
1 報酬	34	<学校人事課> 人件費
2 給料	16,862	
3 職員手当等	7,748	
4 共済費	3,585	
1 報酬	519	<学校人事課> 人件費
2 給料	4,070	
3 職員手当等	3,377	
4 共済費	4,471	
1 報酬	1,488	<生涯学習センター> 人件費
2 給料	6,948	
3 職員手当等	182	
4 共済費	1,560	

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
8	保健給食費	2,421,284	12,153 2,601	2,430,836		9,552
1	保健給食総務費	264,530	12,153 2,601	274,082		9,552
	歳 出 合 計	383,061,608	1,118,701 444,936	383,735,373		673,765

節		説 明
区 分	金 額	
1 報酬	2,601	< 保健給食課 > 人件費
2 給料	5,927	
3 職員手当等	5,649	
4 共済費	577	

1 特別職

給 与 費

区 分	職 員 数	給 与			
		報 酬	給 料	期末手当 年間支給率(月分)	地域手当
補 正 後	長 等 4人		46,410	14,854 ( 3.1月分)	
	議 員 50	395,633		122,744 ( 3.1月分)	
	その他 19,598	3,174,827	19,140	5,935 ( 3.1月分)	
	計	3,570,460	65,550	143,533	
補 正 前	長 等 4		46,410	14,854 ( 3.1月分)	
	議 員 51	402,948		124,914 ( 3.1月分)	
	その他 19,622	3,228,435	19,140	5,935 ( 3.1月分)	
	計	3,631,383	65,550	145,703	
比 較	長 等				
	議 員 1	7,315		2,170	
	その他 24	53,608			
	計	60,923		2,170	

明 細 書

(単位 千円)

費			共 済 費	合 計	備 考
寒冷地手当	その他の手当	計			
	29,522	90,786	9,580	100,366	
		518,377	145,610	663,987	
	127	3,200,029	354,062	3,554,091	
	29,649	3,809,192	509,252	4,318,444	
	29,522	90,786	9,924	100,710	
		527,862	145,610	673,472	
	194	3,253,704	346,242	3,599,946	
	29,716	3,872,352	501,776	4,374,128	
			344	344	
		9,485		9,485	
	67	53,675	7,820	45,855	
	67	63,160	7,476	55,684	

## 2 一般職

### (1) 総括

区 分	職 員 数	給 与	
		給 料	職 員 手 当
補 正 後	10,091 人	40,839,365	32,313,585
補 正 前	10,074	40,386,078	32,142,401
比 較	17	453,287	171,184

職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	初任給調整 手 当	通勤手当	単身赴任手当
	補 正 後	875,312	1,275,982	577,176	21,882	777,239	6,048
	補 正 前	900,285	1,260,573	546,002	21,484	774,402	5,880
	比 較	24,973	15,409	31,174	398	2,837	168
職 員 手 当 の 内 訳	区 分	勤勉手当	義務教育等 教員特別手当	定時制教育 手 当	退職手当		
	補 正 後	6,789,974	289,759	7,860	8,846,736		
	補 正 前	6,657,414	296,692	7,784	8,846,736		
	比 較	132,560	6,933	76			

(単位 千円)

費 計	共 済 費	合 計	備 考
73,152,950	13,751,762	86,904,712	
72,528,479	13,735,257	86,263,736	
624,471	16,505	640,976	

特殊勤務手当	時間外勤務 手 当	宿日直手当	管理職員特別 勤務手当	夜間勤務手当	休日勤務手当	管理職手当	期末手当
316,353	1,779,272	1,780	13,305	76,628	373,182	577,228	9,707,869
332,300	1,756,268	1,617	16,243	83,055	388,348	584,969	9,662,349
15,947	23,004	163	2,938	6,427	15,166	7,741	45,520

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳	
給 料	453,287	1 給与改定に伴う増加分	145,607
		2 その他の増減分	307,680
職 員 手 当	171,184	1 期末・勤勉手当の増減分	178,080
		2 その他の増減分	△ 6,896

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当り給与 (平成30年4月1日)

区 分	一 般 行 政 職	技 能 労 務 職	医 師 ・ 歯 科 医 師 職	薬 剤 師 ・ 医 療 技 術 職	看 護 ・ 保 健 職	
給 与 改 定 後	平均給料月額	307,159円	330,412円	457,386円	296,031円	313,122円
	平均給与月額	380,993円	372,500円	922,496円	351,360円	373,728円
給 与 改 定 前	平均給料月額	305,954円	329,674円	456,686円	294,770円	311,926円
	平均給与月額	379,614円	371,707円	921,035円	349,973円	372,377円
平 均 年 齢	42歳 12月	51歳 6月	54歳 3月	41歳 8月	43歳 2月	

イ 初任給

区 分	一 般 行 政 職	技 能 労 務 職	医 師 ・ 歯 科 医 師 職	薬 剤 師 ・ 医 療 技 術 職		
給 与 改 定 後	高 校 卒	152,900 円	145,100 円	円	154,300 円	
	短 大 卒	167,100			171,900	
	大 学 卒	187,200		257,600	193,200	
	国 の 制 度	高 校 卒	148,600	146,000		149,000
		短 大 卒	161,300			164,700
		大 学 卒	180,700		247,900	186,900
給 与 改 定 前	高 校 卒	150,500	142,900		151,800	
	短 大 卒	164,700			169,400	
	大 学 卒	184,800		255,000	190,700	
	国 の 制 度	高 校 卒	147,100	144,500		147,500
		短 大 卒	159,800			163,200
		大 学 卒	179,200		246,400	185,400

(単位 千円)

備 考			
給与改定の状況			
給与改定実施時期 平成30年4月1日			
職員数の異動状況			
補正後	10,091 人		
補正前	10,074 人		
増 減	17 人		
期末・勤勉手当の支給率			
支給期	6月	12月	計
支給率	補正後 2.125月分	2.325月分	4.45月分
	補正前 2.125月分	2.275月分	4.40月分

消 防 職	高等学校・特別支援学校教育職	小学校・中学校・幼稚園教育職	福 祉 職	第 3 条 任 期 付 職	特 定 任 期 付 職
318,123円	363,066円	354,024円	256,741円	184,860円	432,400円
443,185円	408,356円	397,366円	299,672円	279,791円	454,878円
316,580円	361,843円	353,091円	255,277円	182,490円	430,800円
441,203円	407,071円	396,429円	297,989円	276,544円	453,196円
40歳 1月	44歳 10月	45歳 10月	36歳 6月	40歳 3月	39歳 9月

看 護 ・ 保 健 職	消 防 職	高等学校・特別支援学校教育職	小学校・中学校・幼稚園教育職	福 祉 職
円	174,400 円	円	円	162,300 円
198,600		183,900	186,700	176,700
216,400	209,700	209,100	209,100	192,900
				157,700
190,500				170,700
210,900				186,400
	171,600			159,600
195,800		181,200	183,900	174,000
213,800	206,900	206,400	206,400	190,400
				156,100
188,800				169,100
209,200				184,800

ウ 級別職員数						
区 分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	級	職 員 数	構 成 比	級	職 員 数	構 成 比
平成30年4月1日現在	1 級	555 人	16.5 %	1 級	2 人	0.3 %
	2 級	405	12.0	2 級	72	12.0
	3 級	617	18.2	3 級	7	1.2
	4 級	1,077	31.8	4 級	136	22.7
	5 級	498	14.7	5 級	382	63.8
	6 級	159	4.7			
	7 級	35	1.0			
	8 級	34	1.0			
	9 級	5	0.1			
	計	3,385	100.0	計	599	100.0
区 分	看 護 ・ 保 健 職			消 防 職		
	級	職 員 数	構 成 比	級	職 員 数	構 成 比
平成30年4月1日現在	1 級	人	%	1 級	33 人	3.4 %
	2 級	46	25.5	2 級	229	23.9
	3 級	10	5.6	3 級	126	13.2
	4 級	20	11.1	4 級	394	41.1
	5 級	94	52.2	5 級	82	8.6
	6 級	10	5.6	6 級	64	6.7
	7 級			7 級	25	2.6
	計	180	100.0	計	958	100.0
区 分	福 祉 職			第 3 条 任 期 付 職		
	級	職 員 数	構 成 比	級	職 員 数	構 成 比
平成30年4月1日現在	1 級	204 人	29.2 %	1 級	人	%
	2 級	197	28.2	2 級		
	3 級	71	10.1	3 級	19	73.1
	4 級	227	32.5	4 級		
	5 級			5 級	7	26.9
	6 級			6 級		
	計	699	100.0	計	26	100.0

医 師 ・ 歯 科 医 師 職			薬 剤 師 ・ 医 療 技 術 職		
級	職 員 数	構 成 比	級	職 員 数	構 成 比
1 級	人	%	1 級	14 人	10.9 %
2 級			2 級	23	18.0
3 級	5	83.3	3 級	13	10.2
4 級	1	16.7	4 級	19	14.8
			5 級	52	40.6
			6 級	5	3.9
			7 級	2	1.6
			8 級		
計	6	100.0	計	128	100.0

高 等 学 校 ・ 特 別 支 援 学 校 教 育 職			小 学 校 ・ 中 学 校 ・ 幼 稚 園 教 育 職		
級	職 員 数	構 成 比	級	職 員 数	構 成 比
1 級	23 人	7.7 %	1 級	199 人	5.2 %
2 級	263	88.3	2 級	3,243	85.2
特 2 級			特 2 級	23	0.6
3 級	7	2.3	3 級	179	4.7
4 級	5	1.7	4 級	163	4.3
計	298	100.0	計	3,807	100.0

特 定 任 期 付 職		
号	職 員 数	構 成 比
1 号	1 人	20.0 %
2 号	2	40.0
3 号	2	40.0
4 号		
5 号		
6 号		
7 号		
計	5	100.0

(級別の標準的な職務内容 平成30年4月1日)					
区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
一 般 行 政 職	主 事 技 師	主 事 技 師	係 長 主 査	課 長 補 佐 主 幹	課 長 課 長 補 佐
エ 期末手当・勤勉手当					
区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 ( 月 分 )		
	6月(月分)	12月(月分)			
補 正 後	2.125	2.325	4.45		
補 正 前	2.125	2.275	4.40		
国 の 制 度	2.125	2.325	4.45		
カ 地域手当					
支 給 対 象 地 域	新 潟 市	東 京 都 特 別 区	堺 市		
支 給 率	3.0 %	20.0 %	10.0 %		
支 給 対 象 職 員 数	10,073 人	9 人	1 人		
国 の 制 度 ( 支 給 率 )	3.0 %	20.0 %	10.0 %		
キ 特殊勤務手当					
区 分	全 職 種	代 表 的			
		一 般 行 政 職	福 社 職		
給 料 総 額 に 対 す る 比 率	0.7 %	0.1 %	0.7 %		
支 給 対 象 職 員 の 比 率 ( 平 成 30 年 4 月 1 日 現 在 )	25.4	9.7	5.8		
代 表 的 な 特 殊 勤 務 手 当 の 名 称	夜間特殊業務手当, 賦課徴収等業務手当, 療育指導等業務手当,				
ク その他の手当					
区 分	国 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容			
扶 養 手 当	異 な る	扶 養 親 族 別 支 給 額			
住 居 手 当	同 じ				
通 勤 手 当	同 じ				

6 級	7 級	8 級	9 級
参 事 課 長	部 次 長 参 事	部 長	理 事
職 制 上 の 段 階 , 職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置		備 考	
有			
有			
有			
さいたま市	県内医師		
15.0 %	16.0 %		
1 人	7 人		
15.0 %	16.0 %		
な 職 種			
看 護 ・ 保 健 職	技 能 労 務 職	教 育 職	
0.3 %	0.1 %	0.9 %	
42.9	14.3	39.5	
緊急出動手当, 教員特殊業務手当			

国民健康保険事業会計歳入歳出補正予算事項別明細書

1 歳入

款項目	科	目	名	補正前の額	補正額	計
6			繰入金	5,974,109	48,124	6,022,233
	1		他会計繰入金	5,974,109	48,124	6,022,233
		1	一般会計繰入金	5,974,109	48,124	6,022,233
			歳入合計	74,381,332	48,124	74,429,456

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
3	職員給与費等繰入金	48,124 < 保険年金課 >

2 歳 出

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
1	総務費	1,216,575	48,124	1,264,699		48,124
1	総務管理費	1,214,860	48,124	1,262,984		48,124
1	一般管理費	1,173,862	48,124	1,221,986		48,124
	歳 出 合 計	74,381,332	48,124	74,429,456		48,124

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
1 報酬	5,828	< 保険年金課 > 人件費
2 給料	14,279	
3 職員手当等	21,980	
4 共済費	6,037	

1 特別職

給 与 費

区 分	職 員 数	給 与				
		報 酬	給 料	期末手当 年間支給率(月分)	地域手当	
補 正 後	長 等	人				
	議 員					
	その他	62	89,802			
	計	62	89,802			
補 正 前	長 等					
	議 員					
	その他	62	83,974			
	計	62	83,974			
比 較	長 等					
	議 員					
	その他		5,828			
	計		5,828			

明 細 書

(単位 千円)

費			共 済 費	合 計	備 考
寒冷地手当	その他の手当	計			
		89,802	13,681	103,483	
		89,802	13,681	103,483	
		83,974	12,633	96,607	
		83,974	12,633	96,607	
		5,828	1,048	6,876	
		5,828	1,048	6,876	

## 2 一般職

### (1) 総括

区 分	職 員 数	給 与	
		給 料	職 員 手 当
補 正 後	100 人	375,507	228,005
補 正 前	97	361,228	206,755
比 較	3	14,279	21,250

職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外勤務 手 当
	補 正 後	7,003	11,522	5,989	8,738	65	39,679
	補 正 前	5,484	11,025	4,515	8,309	63	31,368
	比 較	1,519	497	1,474	429	2	8,311
	区 分						
	補 正 後						
	補 正 前						
	比 較						

(単位 千円)

費 計	共 済 費	合 計	備 考
603,512	126,800	730,312	
567,983	121,811	689,794	
35,529	4,989	40,518	

管理職手当	期末手当	勤勉手当					
957	90,955	63,097					
898	85,830	59,263					
59	5,125	3,834					

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳	
給 料	14,279	1 給与改定に伴う増加分	1,416
		2 その他の増減分	12,863
職 員 手 当	21,250	1 期末・勤勉手当の増減分	8,959
		2 その他の増減分	12,291

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与（平成30年4月1日）

区 分		一般行政職	技能労務職	看護・保健職	第3条任期付職
給 与 改 定 後	平均給料月額	302,103円	355,000円	329,971円	187,200円
	平均給与月額	364,051円	388,854円	451,589円	243,719円
給 与 改 定 前	平均給料月額	301,009円	354,200円	328,771円	184,800円
	平均給与月額	362,808円	387,978円	450,002円	240,617円
平 均 年 齢		42歳 2月	50歳 11月	43歳 5月	35歳 9月

イ 初任給

区 分		一般行政職	技能労務職	看護・保健職	
給 与 改 定 後	高 校 卒	152,900 円	145,100 円	円	
	短 大 卒	167,100		198,600	
	大 学 卒	187,200		216,400	
	国 の 制 度	高 校 卒	148,600	146,000	
		短 大 卒	161,300		190,500
		大 学 卒	180,700		210,900
給 与 改 定 前	高 校 卒	150,500	142,900		
	短 大 卒	164,700		195,800	
	大 学 卒	184,800		213,800	
	国 の 制 度	高 校 卒	147,100	144,500	
		短 大 卒	159,800		188,800
		大 学 卒	179,200		209,200

(単位 千円)

備 考

給与改定の状況			
給与改定実施時期 平成30年4月1日			
職員数の異動状況			
補正後	100 人		
補正前	97 人		
増 減	3 人		
期末・勤勉手当の支給率			
支給期	6月	12月	計
支給率 補正後	2.125月分	2.325月分	4.45月分
補正前	2.125月分	2.275月分	4.40月分

ウ 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	級	職 員 数	構 成 比	級	職 員 数	構 成 比
平成30年4月1日現在	1 級	16 人	18.2 %	1 級	人	%
	2 級	7	8.0	2 級		
	3 級	12	13.6	3 級		
	4 級	40	45.5	4 級		
	5 級	12	13.6	5 級	1	100.0
	6 級					
	7 級	1	1.1			
	8 級					
	9 級					
	計	88	100.0	計	1	100.0

(級別の標準的な職務内容 平成30年4月1日)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
一 般 行 政 職	主 事 技 師	主 事 技 師	係 長 主 査	課 長 補 佐 主 幹	課 長 課 長 補 佐

エ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 ( 月 分 )
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.125	2.325	4.45
補 正 前	2.125	2.275	4.40
国 の 制 度	2.125	2.325	4.45

オ 地域手当

支 給 対 象 地 域	新 潟 市
支 給 率	3.0 %
支 給 対 象 職 員 数	100 人
国 の 制 度 ( 支 給 率 )	3.0 %

看 護 ・ 保 健 職			第 3 条 任 期 付 職		
級	職 員 数	構 成 比	級	職 員 数	構 成 比
1 級	人	%	1 級	人	%
2 級	2	25.0	2 級		
3 級			3 級	3	100.0
4 級	2	25.0	4 級		
5 級	4	50.0	5 級		
6 級			6 級		
7 級					
計	8	100.0	計	3	100.0

6 級	7 級	8 級	9 級
参 事 課 長	部 次 長 参 事	部 長	理 事

職 制 上 の 段 階 , 職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置	備 考
有	
有	
有	

カ 特殊勤務手当		
区 分	全 職 種	代表的な職種
		看護・保健職
給料総額に対する比率	0.0 %	0.2 %
支給対象職員の比率 (平成30年4月1日現在)	3.0	42.8
代表的な特殊勤務手当の名称	保健福祉調査等手当	

キ その他の手当		
区 分	国の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	異 な る	扶養親族別支給額
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

中央卸売市場事業会計歳入歳出補正予算事項別明細書

1 歳入

款項目	科	目	名	補正前の額	補正額	計
3			繰入金	627,380	3,600	623,780
	1		他会計繰入金	570,139	1,080	569,059
		1	一般会計繰入金	570,139	1,080	569,059
	2		基金繰入金	57,241	2,520	54,721
		1	財政調整基金繰入金	57,241	2,520	54,721
			歳入合計	1,302,629	3,600	1,299,029

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
1	一般会計繰入金	1,080 <中央卸売市場>
1	財政調整基金繰入金	2,520 <中央卸売市場>

2 歳 出

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
1	中央卸売市場費	405,004	111 3,711	401,404		3,600
1	市場費	405,004	111 3,711	401,404		3,600
1	市場総務費	347,326	111 3,711	343,726		3,600
	歳 出 合 計	1,302,629	111 3,711	1,299,029		3,600

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
1 報酬	111	<中央卸売市場> 人件費
2 給料	1,812	
3 職員手当等	1,525	
4 共済費	374	

1 特別職

給 与 費

区 分	職 員 数	給 与				
		報 酬	給 料	期末手当 年間支給率(月分)	地域手当	
補 正 後	長 等	人				
	議 員					
	その他	45	5,168			
	計	45	5,168			
補 正 前	長 等					
	議 員					
	その他	45	5,057			
	計	45	5,057			
比 較	長 等					
	議 員					
	その他		111			
	計		111			

明 細 書

(単位 千円)

費			共 済 費	合 計	備 考
寒冷地手当	その他の手当	計			
		5,168	638	5,806	
		5,168	638	5,806	
		5,057	634	5,691	
		5,057	634	5,691	
		111	4	115	
		111	4	115	

## 2 一般職

### (1) 総括

区 分	職 員 数	給 与	
		給 料	職 員 手 当
補 正 後	10 人	39,414	21,625
補 正 前	10	41,226	23,285
比 較		1,812	1,660

職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	時間外勤務手 当	管理職員特別 勤務手当
	補 正 後	1,170	1,259	294	861	931	68
	補 正 前	1,134	1,300	618	713	1,114	50
	比 較	36	41	324	148	183	18
	区 分						
	補 正 後						
	補 正 前						
	比 較						

(単位 千円)

費 計	共 済 費	合 計	備 考
61,039	12,713	73,752	
64,511	13,091	77,602	
3,472	378	3,850	

管理職手当	期末手当	勤勉手当					
957	9,512	6,573					
957	10,281	7,118					
	769	545					

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細			
区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳	
給 料	△ 1,812	1 給与改定に伴う増加分	124
		2 その他の増減分	△ 1,936
職 員 手 当	△ 1,660	1 期末・勤勉手当の増減分	△ 1,314
		2 その他の増減分	△ 346

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当り給与 (平成30年4月1日)

区 分		一 般 行 政 職	技 能 労 務 職
給 与 改 定 後	平均給料月額	327,600円	359,600円
	平均給与月額	383,032円	384,888円
給 与 改 定 前	平均給料月額	326,511円	358,800円
	平均給与月額	381,858円	384,064円
平 均 年 齢		46歳 1月	54歳 6月

イ 初任給

区 分		一 般 行 政 職	技 能 労 務 職	
給 与 改 定 後	高 校 卒	152,900 円	145,100 円	
	短 大 卒	167,100		
	大 学 卒	187,200		
	国 の 制 度	高 校 卒	148,600	146,000
		短 大 卒	161,300	
		大 学 卒	180,700	
給 与 改 定 前	高 校 卒	150,500	142,900	
	短 大 卒	164,700		
	大 学 卒	184,800		
	国 の 制 度	高 校 卒	147,100	144,500
		短 大 卒	159,800	
		大 学 卒	179,200	

(単位 千円)

備 考			
給与改定の状況			
給与改定実施時期 平成30年4月1日			
職員数の異動状況			
補正後	10 人		
補正前	10 人		
増 減	人		
期末・勤勉手当の支給率			
支給期	6月	12月	計
支給率 補正後	2.125月分	2.325月分	4.45月分
補正前	2.125月分	2.275月分	4.40月分

ウ 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	級	職 員 数	構 成 比	級	職 員 数	構 成 比
平成30年4月1日現在	1 級	人	%	1 級	人	%
	2 級	1	11.1	2 級		
	3 級	3	33.4	3 級		
	4 級	3	33.3	4 級		
	5 級	1	11.1	5 級	1	100.0
	6 級					
	7 級	1	11.1			
	8 級					
	9 級					
	計	9	100.0	計	1	100.0

(級別の標準的な職務内容 平成30年4月1日)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
一 般 行 政 職	主 事 技 師	主 事 技 師	係 長 主 査	課 長 補 佐 主 幹	課 長 課 長 補 佐

6 級	7 級	8 級	9 級
参 事 課 長	部 次 長 参 事	部 長	理 事

エ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 ( 月 分 )
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.125	2.325	4.45
補 正 前	2.125	2.275	4.40
国 の 制 度	2.125	2.325	4.45

職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
有	
有	
有	

オ 地域手当

支 給 対 象 地 域	新 潟 市
支 給 率	3.0 %
支 給 対 象 職 員 数	10 人
国 の 制 度 ( 支 給 率 )	3.0 %

カ その他の手当

区 分	国 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	異 な る	扶 養 親 族 別 支 給 額
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

介護保険事業会計歳入歳出補正予算事項別明細書

1 歳入

款項目	科	目	名	補正前の額	補正額	計
7			繰入金	11,606,700	10,811	11,617,511
	1		一般会計繰入金	11,444,348	10,811	11,455,159
		5	その他一般会計繰入金	1,706,722	10,811	1,717,533
			歳入合計	79,371,002	10,811	79,381,813

(単位 千円)

節		説明
区分	金額	
1	10,811	<介護保険課>

2 歳 出

款 項 目	科 目 名	補正前の額	補 正 額	計	補 正 額 の 財 源 内 訳	
					特 定 財 源	一 般 財 源
1	総務費	1,739,638	11,266 455	1,750,449		10,811
1	総務管理費	1,113,735	11,266 455	1,124,546		10,811
1	一般管理費	1,113,735	11,266 455	1,124,546		10,811
	歳 出 合 計	79,371,002	11,266 455	79,381,813		10,811

(単位 千円)

節		説 明
区 分	金 額	
1 報酬	455	< 介護保険課 > 人件費
2 給料	5,174	
3 職員手当等	5,123	
4 共済費	969	

1 特別職

給 与 費

区 分	職 員 数	給 与			
		報 酬	給 料	期末手当 年間支給率(月分)	地域手当
補 正 後	長 等	人			
	議 員				
	その他	380	108,610		
	計	380	108,610		
補 正 前	長 等				
	議 員				
	その他	379	109,065		
	計	379	109,065		
比 較	長 等				
	議 員				
	その他	1	455		
	計	1	455		

明 細 書

(単位 千円)

費			共 済 費	合 計	備 考
寒冷地手当	その他の手当	計			
		108,610	3,181	111,791	
		108,610	3,181	111,791	
		109,065	3,118	112,183	
		109,065	3,118	112,183	
		455	63	392	
		455	63	392	

## 2 一般職

### (1) 総括

区 分	職 員 数	給 与	
		給 料	職 員 手 当
補 正 後	59 人	218,069	159,466
補 正 前	58	212,895	154,003
比 較	1	5,174	5,463

職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外勤務手 当
	補 正 後	5,302	6,744	4,612	6,453	23	46,124
	補 正 前	5,472	6,576	2,806	5,972		45,334
	比 較	170	168	1,806	481	23	790
	区 分						
	補 正 後						
	補 正 前						
	比 較						

(単位 千円)

費 計	共 済 費	合 計	備 考
377,535	80,118	457,653	
366,898	79,212	446,110	
10,637	906	11,543	

管理職員特別 勤務手当	管理職手当	期末手当	勤勉手当				
18	957	52,582	36,651				
45	898	51,362	35,538				
27	59	1,220	1,113				

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細			
区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳	
給 料	5,174	1 給与改定に伴う増加分	911
		2 その他の増減分	4,263
職 員 手 当	5,463	1 期末・勤勉手当の増減分	2,333
		2 その他の増減分	3,130

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与 (平成30年4月1日)

区 分	一 般 行 政 職	看 護 ・ 保 健 職	
給 与 改 定 後	平均給料月額	288,825円	340,920円
	平均給与月額	383,530円	428,280円
給 与 改 定 前	平均給料月額	287,510円	339,860円
	平均給与月額	381,894円	427,004円
平 均 年 齢	39歳 10月	44歳 0月	

イ 初任給

区 分	一 般 行 政 職	看 護 ・ 保 健 職		
給 与 改 定 後	高 校 卒	152,900 円	円	
	短 大 卒	167,100	198,600	
	大 学 卒	187,200	216,400	
	国 の 制 度	高 校 卒	148,600	
		短 大 卒	161,300	190,500
		大 学 卒	180,700	210,900
給 与 改 定 前	高 校 卒	150,500		
	短 大 卒	164,700	195,800	
	大 学 卒	184,800	213,800	
	国 の 制 度	高 校 卒	147,100	
		短 大 卒	159,800	188,800
		大 学 卒	179,200	209,200

(単位 千円)			
		備	考
給与改定の状況			
給与改定実施時期 平成30年4月1日			
職員数の異動状況			
補正後	59 人		
補正前	58 人		
増 減	1 人		
期末・勤勉手当の支給率			
支給期	6月	12月	計
支給率 補正後	2.125月分	2.325月分	4.45月分
補正前	2.125月分	2.275月分	4.40月分

ウ 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職			看 護 ・ 保 健 職		
	級	職 員 数	構 成 比	級	職 員 数	構 成 比
平成30年4月1日現在	1 級	11 人	22.5 %	1 級	人	%
	2 級	7	14.3	2 級		
	3 級	7	14.3	3 級		
	4 級	18	36.7	4 級	4	40.0
	5 級	5	10.2	5 級	6	60.0
	6 級			6 級		
	7 級	1	2.0	7 級		
	8 級					
	9 級					
	計	49	100.0	計	10	100.0

(級別の標準的な職務内容 平成30年4月1日)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
一 般 行 政 職	主 事 技 師	主 事 技 師	係 長 主 査	課 長 補 佐 主 幹	課 長 課 長 補 佐

6 級	7 級	8 級	9 級
参 事 課 長	部 次 長 参 事	部 長	理 事

エ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 ( 月 分 )
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.125	2.325	4.45
補 正 前	2.125	2.275	4.40
国 の 制 度	2.125	2.325	4.45

職制上の段階，職務の 級等による加算措置	備 考
有	
有	
有	

オ 地域手当

支 給 対 象 地 域	新 潟 市
支 給 率	3.0 %
支 給 対 象 職 員 数	59 人
国 の 制 度 ( 支 給 率 )	3.0 %

カ 特殊勤務手当		
区 分	全 職 種	代表的な職種
		看護・保健職
給料総額に対する比率	0.1 %	0.1 %
支給対象職員の比率 (平成30年4月1日現在)	3.3	20.0
代表的な特殊勤務手当の名称	保健福祉調査等手当	

キ その他の手当		
区 分	国の制度との異同	差異の内容
扶 養 手 当	異 な る	扶養親族別支給額
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

# 平成30年度新潟市下水道事業会計補正予算実施計画

## 収益的收入及び支出

### 収 入

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 事業収益			32,503,907	△ 8,918	32,494,989	
	1 営業収益		21,628,671	△ 8,918	21,619,753	
		2 他会計 負担金		8,231,754	△ 8,918	8,222,836

### 支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 事業費			31,168,146	16,117 △ 10,957	31,173,306	
	1 営業費用		25,480,833	14,428 △ 10,957	25,484,304	
		1 管渠費	928,932	△ 6,296	922,636	職員給与費等
		2 ポンプ場費	1,309,972	△ 1,621	1,308,351	職員給与費等
		3 処理場費	1,407,338	2,738	1,410,076	職員給与費等
		7 排水設備費	252,823	6,418	259,241	職員給与費等
		8 業務費	647,390	5,272	652,662	職員給与費等
		9 総係費	438,134	△ 3,040	435,094	職員給与費等
	3 特別損失		1,853	1,689	3,542	
		1 過年度損益 修正損	1,853	1,689	3,542	前年度以前の損失の修正

## 資本的收入及び支出

### 支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			37,963,462	9,759 △ 23,837	37,949,384	
	1 建設改良費		18,175,623	9,759 △ 23,837	18,161,545	
		1 管渠建設費	11,451,342	△ 20,960	11,430,382	職員給与費等
		2 ポンプ場 建設費	3,562,681	2,530	3,565,211	職員給与費等
		3 処理場 建設費	2,563,652	7,229	2,570,881	職員給与費等
		4 浄化槽 建設費	64,464	△ 578	63,886	職員給与費等
		6 受益者負担金等 徴収経費	47,739	△ 2,299	45,440	職員給与費等

# 平成30年度新潟市下水道事業会計補正予定キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 千円)

<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
当年度純利益	497,051
減価償却費	18,608,069
資産減耗費	1,417
長期前受金戻入額	△ 8,123,109
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	7,939
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	349
支払利息及び企業債取扱諸費	5,684,960
未収金の増減額 (△は増加)	232,587
未払金の増減額 (△は減少)	161,091
小 計	17,070,354
利息及び企業債取扱諸費の支払額	△ 5,684,960
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>11,385,394</b>
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形及び無形固定資産の取得による支出	△ 25,422,420
国庫補助金等による収入	8,279,053
受益者負担金等による収入	165,734
消費税及び地方消費税資本的収支調整額	863,853
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 16,113,780</b>
<b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
建設改良等に充てる企業債による収入	21,584,900
企業債の償還による支出	△ 19,787,839
企業債の償還に係る他会計補助金等収入	2,593,148
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>4,390,209</b>
<b>4 資金増加(減少)額</b>	<b>△ 338,177</b>
<b>5 資金期首残高</b>	<b>7,585,855</b>
<b>6 資金期末残高</b>	<b>7,247,678</b>

1 総括

給 与 費

区 分	職 員 数		給 与	
	特 別 職	一 般 職	給 料	手 当
補 正 後	損益勘定支弁職員	126人	486,492	309,150
	資本勘定支弁職員	71	256,357	180,206
	合 計	197	742,849	489,356
補 正 前	損益勘定支弁職員	130	485,578	310,250
	資本勘定支弁職員	71	261,183	188,473
	合 計	201	746,761	498,723
比 較	損益勘定支弁職員	△ 4	914	△ 1,100
	資本勘定支弁職員		△ 4,826	△ 8,267
	合 計	△ 4	△ 3,912	△ 9,367

手 当 の 内 訳	区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	時 間 外 勤 務 手 当	管理職員 特別勤務手当	夜間勤務手当
	補正後	24,347	23,699	11,475	15,871	1,035	64,480	350	3,960
	補正前	24,840	23,977	12,568	14,853	1,074	71,660	653	4,078
	比 較	△ 493	△ 278	△ 1,093	1,018	△ 39	△ 7,180	△ 303	△ 118

明 細 書

(単位 千円)

費 計	法定福利費	合 計	備 考
795,642	161,223	956,865	報酬 17 人 38,231
436,563	87,229	523,792	
1,232,205	248,452	1,480,657	報酬 17 人 38,231
795,828	161,894	957,722	報酬 16 人 35,708
449,656	88,544	538,200	
1,245,484	250,438	1,495,922	報酬 16 人 35,708
△ 186	△ 671	△ 857	報酬 1 人 2,523
△ 13,093	△ 1,315	△ 14,408	
△ 13,279	△ 1,986	△ 15,265	報酬 1 人 2,523

管理職手当	期末手当	勤勉手当	退職給付費
9,463	179,453	125,549	29,674
12,034	179,287	124,025	29,674
△ 2,571	166	1,524	

## 2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳	
給 料	△ 3,912	1 給与改定に伴う増加分	2,464
		2 その他の増減分	△ 6,376
手 当	△ 9,367	1 期末・勤勉手当の増減分	1,690
		2 その他の増減分	△ 11,057

## 3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当り給与 (平成30年4月1日)

区 分		一般行政職	技能労務職
給 与 改 定 後	平均給料月額	315,714円	334,425円
	平均給与月額	388,769円	401,332円
給 与 改 定 前	平均給料月額	314,541円	333,834円
	平均給与月額	387,435円	400,653円
平 均 年 齢		43歳1月	52歳12月

(2) 初任給

区 分		一般行政職	技能労務職	
給 与 改 定 後	高 校 卒	152,900 円	145,100 円	
	短 大 卒	167,100		
	大 学 卒	187,200		
	国 の 制 度	高 校 卒	148,600	146,000
		短 大 卒	161,300	
		大 学 卒	180,700	
給 与 改 定 前	高 校 卒	150,500	142,900	
	短 大 卒	164,700		
	大 学 卒	184,800		
	国 の 制 度	高 校 卒	147,100	144,500
		短 大 卒	159,800	
		大 学 卒	179,200	

(単位 千円)

備 考			
給与改定の状況			
給与改定実施時期 平成30年4月1日			
職員数の異動状況			
補正後	197 人		
補正前	201 人		
増 減	△ 4 人		
期末・勤勉手当の支給率			
支給期	6月	12月	計
支給率 補正後	2.125月分	2.325月分	4.45月分
補正前	2.125月分	2.275月分	4.40月分

(3) 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	級	職 員 数	構 成 比	級	職 員 数	構 成 比
平成30年4月1日現在	1 級	9 人	5.5 %	1 級	人	%
	2 級	29	17.7	2 級	3	9.1
	3 級	45	27.5	3 級		
	4 級	50	30.5	4 級	4	12.1
	5 級	24	14.6	5 級	26	78.8
	6 級	5	3.0			
	7 級	1	0.6			
	8 級	1	0.6			
	9 級					
	計	164	100.0	計	33	100.0

(級別の標準的な職務内容 平成30年4月1日)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
一 般 行 政 職	主 事 技 師	主 事 技 師	係 長 主 査	課 長 補 佐 主 幹	課 長 課 長 補 佐

6 級	7 級	8 級	9 級
参 事 課 長	部 次 長 参 事	部 長	理 事

(4) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	技 能 労 務 職
給料総額に対する比率 (%)	0.1	0.7
支給対象職員の比率 (%) (平成30年4月1日現在)	9.8	54.5
支給対象職員1人当り 平均支給月額 (円)	4,900	4,900
代表的な特殊勤務手当の名称	夜間特殊業務手当	

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 ( 月 分 )
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.125	2.325	4.45
補 正 前	2.125	2.275	4.40
国 の 制 度	2.125	2.325	4.45

職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
有	
有	
有	

(7) 地域手当

支給対象地域	新潟市	東京都特別区
支給率	3.0 %	20.0 %
支給対象職員数	196 人	1 人
国の制度（支給率）	3.0 %	20.0 %

(8) その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	異なる	扶養親族別支給額
住居手当	同じ	
通勤手当	同じ	

# 平成30年度新潟市下水道事業補正予定貸借対照表

(平成31年3月31日)

## 資 産 の 部

(単位 千円)

<b>1 固 定 資 産</b>				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		16,803,692		
ロ 建物及び附属設備	28,422,656			
減価償却累計額	△ 5,798,729	22,623,927		
ハ 構築物	643,025,926			
減価償却累計額	△ 160,645,995	482,379,931		
ニ 機械、装置その他の 附属設備	89,398,100			
減価償却累計額	△ 48,845,723	40,552,377		
ホ 自動車その他の陸上運搬具	54,914			
減価償却累計額	△ 48,119	6,795		
ヘ 工具、器具及び備品	33,216			
減価償却累計額	△ 21,240	11,976		
ト 建設仮勘定		11,364,399		
有形固定資産合計			573,743,097	
(2) 無形固定資産				
イ 地上権		16,554		
ロ 施設利用権		17,995,153		
ハ 電話加入権		24,036		
ニ ソフトウェア		26,465		
無形固定資産合計			18,062,208	
(3) 投資その他の資産				
イ 出捐金		14,508		
ロ 出資金		54,200		
投資その他の資産合計			68,708	
固定資産合計				591,874,013
<b>2 流 動 資 産</b>				
(1) 現金預金			7,247,678	
(2) 未収金			3,725,844	
貸倒引当金			△ 46,787	
(3) その他流動資産			500	
流動資産合計				10,927,235
<b>資 産 合 計</b>				<b>602,801,248</b>

# 負 債 の 部

(単位 千円)

<b>3 固 定 負 債</b>				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		304,160,354		
企業債合計			304,160,354	
(2) 引 当 金				
イ 退職給付引当金		262,050		
引当金合計			262,050	
固定負債合計				304,422,404
<b>4 流 動 負 債</b>				
(1) 企 業 債				
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債		21,414,496		
企業債合計			21,414,496	
(2) 未 払 金			9,676,247	
(3) 引 当 金				
イ 賞与引当金		119,569		
引当金合計			119,569	
(4) そ の 他 流 動 負 債			32,920	
流動負債合計				31,243,232
<b>5 繰 延 収 益</b>				
(1) 長 期 前 受 金				
イ 受贈財産評価額	28,551,021			
収益化累計額	△ 6,070,534	22,480,487		
ロ 工事負担金	18,921,024			
収益化累計額	△ 4,708,805	14,212,219		
ハ 国庫補助金・県補助金	230,165,565			
収益化累計額	△ 69,852,547	160,313,018		
ニ 他会計補助金	34,165,929			
収益化累計額	△ 5,445,315	28,720,614		
長期前受金合計			225,726,338	
繰延収益合計				225,726,338
負債合計				561,391,974

# 資 本 の 部

(単位 千円)

<b>6 資 本 金</b>				
(1) 自 己 資 本 金				
イ 固 有 資 本 金		18,231,179		
ロ 組 入 資 本 金		8,605,099		
自 己 資 本 金 合 計			26,836,278	
資 本 金 合 計				26,836,278
<b>7 剰 余 金</b>				
(1) 資 本 剰 余 金				
イ 受 贈 財 産 評 価 額		7,500,365		
ロ 国 庫 補 助 金 ・ 県 補 助 金		3,495,231		
ハ 他 会 計 補 助 金		16,089		
資 本 剰 余 金 合 計			11,011,685	
(2) 利 益 剰 余 金				
イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金		3,561,311		
利 益 剰 余 金 合 計			3,561,311	
剰 余 金 合 計				14,572,996
資 本 合 計				41,409,274
<b>負 債 資 本 合 計</b>				<b>602,801,248</b>

## 注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 下水道使用料等の収益認識基準

下水道使用料については、原則として検針基準による。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

定額法を採用している。

主な資産の耐用年数は以下のとおり

建物及び附属設備	2～50年
構築物	2～50年
機械、装置その他の附属設備	2～30年
自動車その他の陸上運搬具	2～5年
工具、器具及び備品	2～10年

##### (2) 無形固定資産

定額法を採用している。

主な資産の耐用年数は以下のとおり

地上権	5年
施設利用権	50年
ソフトウェア	5年

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、下水道事業会計で負担する当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

なお、下水道事業会計で退職手当を負担する職員の要件は以下のとおりである。

- ・下水道関係の所属で退職する職員で在職期間の80%以上を下水道に関わっていた職員
- ・下水道関係の所属で退職する合併市町村採用の職員で在職期間の80%以上を下水道に関わっていた職員

##### (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及び期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。なお、地方自治法第236条及び新潟市財務規則第92条の定めにより、下水道使用料及び受益者負担金分担金については5年の消滅時効が適用され、時効成立後は不納欠損処分の対象となる。

貸倒実績率については、一般債権（調定後1年未満の債権）と、貸倒懸念債権（調定後1年以上経過した債権）に分け、それぞれで回収不能見込額を計上している。

#### 4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II. 予定キャッシュ・フロー計算書

### 1 資金の範囲

予定貸借対照表における現金預金と同定義とする。

### 2 重要な非資金取引の内容

特に記載すべきものはない。

## III. 予定貸借対照表

### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている建設改良等の財源に充てるための企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は183,708,952千円である。

## IV. セグメント情報

### 1 報告セグメントの概要

下水道事業会計では、公共下水道事業、農業集落排水事業及び公設浄化槽事業を運営しており、地域に最も適した整備手法を取り入れ、総合的な汚水処理の推進による未普及地域の解消を図るため、一体的に運営方針等を決定している。報告セグメントについては、下水道事業会計全体で一つのセグメントとする。

## V. 減損損失

特に記載すべきものはない。

## VI. リース契約により使用する固定資産

### 1 リース取引の処理方法

地方公営企業法施行規則第55条第1項の規定により、ファイナンス・リース取引（リース契約上の諸条件に照らしてリース物件の所有権が借主に移転すると認められない取引に限る。）については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

### 2 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

	平成30年度 (平成31年3月31日)
1年内	198千円
1年超	
合計	198千円

## **VII. 重要な後発事象**

特に記載すべきものはない。

## **VIII. その他**

### 1 退職給付引当金の目的使用による取崩し

当年度において、退職手当として18,764千円支給する見込みであるため、退職給付引当金を使用する。

### 2 賞与引当金の目的使用による取崩し

当年度において、期末・勤勉手当として305,002千円を支給、期末・勤勉手当に係る法定福利費として57,625千円を支出する見込みであるため、賞与引当金119,570千円を使用する。

### 3 貸倒引当金の目的使用による取崩し

当年度において、債権の不納欠損による損失に9,037千円を使用する見込みである。

# 平成30年度新潟市水道事業会計補正予算実施計画

## 収益的收入及び支出

### 支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
<b>1 事業費</b>			15,406,572	34,870 △ 73,482	15,367,960	
	1 営業費用		13,779,192	34,870 △ 73,482	13,740,580	
		1 原水費	284,244	△ 1,007	283,237	職員給与費等
		2 浄水費	1,659,611	14,130	1,673,741	職員給与費等
		3 配水費	673,498	9,410	682,908	職員給与費等
		4 水道メー 夕一費	274,489	6,673	281,162	職員給与費等
		5 給水費	203,771	732	204,503	職員給与費等
		6 業務費	1,100,992	△ 1,127	1,099,865	職員給与費等
		7 総係費	1,138,806	△ 65,805	1,073,001	職員給与費等
		8 給・配水管 維持費	1,988,076	△ 5,543	1,982,533	職員給与費等
9 漏水防止費	98,160	3,925	102,085	職員給与費等		

## 資本的收入及び支出

### 支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
<b>1 資本的支出</b>			12,993,135	6,486 △ 7,376	12,992,245	
	1 建設改良費		10,098,290	6,486 △ 7,376	10,097,400	
		2 浄水施設費	481,863	△ 7,376	474,487	職員給与費等
		7 配水支管整 備費	1,266,990	6,486	1,273,476	職員給与費等

# 平成30年度新潟市水道事業会計補正予定キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 千円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	1,033,346
減価償却費	5,390,024
資産減耗費	209,871
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△148,561
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,628
長期前受金戻入額	△1,063,568
有形固定資産売却益	△1
有形固定資産売却損	1
受取利息及び受取配当金	△423
支払利息及び企業債取扱諸費	794,056
未収金の増減額 (△は増加)	215,669
未払金の増減額 (△は減少)	82,945
貯蔵品の増減額 (△は増加)	560
特定収入に係る控除対象外消費税相当額	△39,954
小計	6,481,593
利息及び配当金の受取額	423
利息の支払額	△794,056
業務活動によるキャッシュ・フロー	5,687,960

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△11,898,827
有形固定資産の売却による収入	2
国庫補助金等による収入	652,469
長期貸付金償還による収入	6,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,240,356

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	5,683,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△2,894,845
他会計からの出資による収入	249,000
リース債務の返済による支出	△55,170
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,981,985

4 資金増加額 (又は減少額) △2,570,411

5 資金期首残高 10,151,102

6 資金期末残高 7,580,691

1 総括

給 与 費

区 分	職 員 数		給 与	
	特 別 職	一 般 職	給 料	手 当
補 正 後	損益勘定支弁職員 1 人	301 人	1,149,660	814,857
	資本勘定支弁職員	60	218,091	170,695
	合 計	1	361	1,367,751
補 正 前	損益勘定支弁職員 1	302	1,153,586	864,660
	資本勘定支弁職員	61	223,628	170,007
	合 計	1	363	1,377,214
比 較	損益勘定支弁職員	△ 1	△ 3,926	△ 49,803
	資本勘定支弁職員	△ 1	△ 5,537	688
	合 計	△ 2	△ 9,463	△ 49,115

手 当 の 内 訳	区 分	管理職手当	扶養手当	通勤手当	地域手当	住居手当	単身赴任手当	特殊勤務手当	時 間 外 勤務手当
	補正後	23,137	44,619	32,762	43,823	18,922	744	3,672	116,069
	補正前	25,446	46,242	33,547	44,294	16,492		2,287	117,340
	比 較	△ 2,309	△ 1,623	△ 785	△ 471	2,430	744	1,385	△ 1,271

明 細 書

(単位 千円)

費 計	法定福利費	合 計	備 考
1,964,517	384,656	2,349,173	報酬 11 人 2,475
388,786	76,770	465,556	
2,353,303	461,426	2,814,729	報酬 11 人 2,475
2,018,246	370,767	2,389,013	報酬 11 人 2,387
393,635	73,246	466,881	
2,411,881	444,013	2,855,894	報酬 11 人 2,387
△ 53,729	13,889	△ 39,840	報酬 人 88
△ 4,849	3,524	△ 1,325	
△ 58,578	17,413	△ 41,165	報酬 人 88

夜間勤務手当	管理職員 特別勤務手当	期末手当	勤勉手当	退職給付費
286	762	334,266	228,252	138,238
240	394	331,320	226,464	190,601
46	368	2,946	1,788	△ 52,363

## 2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳	
給 料	△ 9,463	1 給与改定に伴う増加分	4,430
		2 その他の増減分	△ 13,893
手 当	△ 49,115	1 期末・勤勉手当の増減分	4,734
		2 その他の増減分	△ 53,849

## 3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当り給与(平成30年4月1日)

区 分		事 務 ・ 技 術 職	技 能 労 務 職
給 与 改 定 後	平均給料月額	330,812円	357,511円
	平均給与月額	402,217円	390,412円
給 与 改 定 前	平均給料月額	329,719円	356,911円
	平均給与月額	400,990円	389,791円
平 均 年 齢		44歳3月	52歳11月

(2) 初任給

区 分		事 務 ・ 技 術 職	技 能 労 務 職	一 般 会 計 の 制 度	
				一 般 行 政 職	技 能 労 務 職
給 与 改 定 後	高 校 卒	152,900 円	145,100 円	152,900 円	145,100 円
	大 学 卒	187,200		187,200	
給 与 改 定 前	高 校 卒	150,500	142,900	150,500	142,900
	大 学 卒	184,800		184,800	

(単位 千円)

備 考			
給与改定の状況			
給与改定実施時期 平成30年4月1日			
職員数の異動状況			
補正後	361 人		
補正前	363 人		
増 減	△ 2 人		
期末・勤勉手当の支給率			
支給期	6月	12月	計
支給率 補正後	2.125月分	2.325月分	4.45月分
補正前	2.125月分	2.275月分	4.40月分

(3) 級別職員数						
区 分	事 務 ・ 技 術 職			技 能 労 務 職		
	級	職 員 数	構 成 比	級	職 員 数	構 成 比
平成30年4月1日現在	1 級	34 人	9.6 %	1 級	人	%
	2 級	44	12.4	2 級	2	33.3
	3 級	55	15.5	3 級		
	4 級	147	41.4	4 級		
	5 級	52	14.6	5 級	4	66.7
	6 級	18	5.1			
	7 級	2	0.6			
	8 級	3	0.8			
	9 級					
	計	355	100.0	計	6	100.0

(級別の標準的な職務内容 平成30年4月1日)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
企 業 職	主 事 技 師	主 事 技 師	係 長 主 査	課 長 補 佐 主 幹	課 長 課 長 補 佐

6 級	7 級	8 級	9 級
参 事 課 長	部 次 長 参 事	部 長	部 長

(4) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	事 務 ・ 技 術 職
給料総額に対する比率 (%)	0.2	0.2
支給対象職員の比率 (%) (平成30年4月1日現在)	31.7	31.9
支給対象職員1人当り 平均支給月額 (円)	1,740	1,734
代表的な特殊勤務手当の名称	夜間特殊業務手当, 料金徴収手当, 危険作業手当	

技 能 労 務 職
0.2
16.7
2,400

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.125	2.325	4.45
補 正 前	2.125	2.275	4.40
一 般 会 計 の 制 度	2.125	2.325	4.45

職制上の段階, 職務の 級等による加算措置	備 考
有	
有	
有	

(7) 地域手当

支給対象地域	新潟市	東京都特別区	名古屋市
支給率	3.0 %	20.0 %	15.0 %
支給対象職員数	359 人	1 人	1 人
一般会計の制度（支給率）	3.0 %	20.0 %	15.0 %

(8) その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同じ	
住居手当	同じ	
通勤手当	同じ	

# 平成30年度新潟市水道事業補正予定貸借対照表

(平成31年3月31日)

## 資 産 の 部

(単位 千円)

<b>1 固 定 資 産</b>				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		7,389,989		
ロ 建物	8,338,925			
減価償却累計額	△ 4,591,473	3,747,452		
ハ 構築物	210,287,090			
減価償却累計額	△ 89,087,794	121,199,296		
ニ 機械及び装置	33,796,453			
減価償却累計額	△ 26,922,670	6,873,783		
ホ 車両運搬具	111,588			
減価償却累計額	△ 103,310	8,278		
ヘ 工具・器具及び備品	523,622			
減価償却累計額	△ 414,725	108,897		
ト 有形リース資産	347,524			
減価償却累計額	△ 176,369	171,155		
チ 建設仮勘定		11,839,335		
有形固定資産合計			151,338,185	
(2) 無形固定資産				
イ 水利権		510		
ロ 施設利用権		51,683		
ハ 電話加入権		7,298		
ニ ソフトウェア		35,570		
ホ その他の無形資産		55		
無形固定資産合計			95,116	
(3) 投資				
イ 出資		12,700		
ロ 長期貸付金		18,000		
投資合計			30,700	
固定資産合計				151,464,001
<b>2 流 動 資 産</b>				
(1) 現金預金			7,580,691	
(2) 未収金			1,546,866	
貸倒引当金			△ 10,608	
(3) 貯蔵品			109,635	
(4) 前払費用			311	
(5) 前払金			673,514	
(6) その他の流動資産			8,000	
流動資産合計				9,908,409
<b>資 産 合 計</b>				<b>161,372,410</b>

## 負債の部

(単位 千円)

<b>3 固定負債</b>				
(1) 企業債				
イ 建設企業債	46,026,778			
企業債			46,026,778	
(2) リース債			82,050	
(3) 引当金				
イ 退職給付引当金	2,954,101			
引当金			2,954,101	
固定負債				49,062,929
<b>4 流動負債</b>				
(1) 企業債				
イ 建設企業債	2,729,100			
企業債			2,729,100	
(2) リース債			55,175	
(3) 未払金			4,213,707	
(4) 引当金				
イ 賞与引当金	177,964			
口 法定福利費引当金	34,192			
引当金			212,156	
(5) その他流動負債			1,271,431	
流動負債				8,481,569
<b>5 繰延収益</b>				
(1) 長期前受金				
イ 長期前受金	47,146,383			
収益化累計額	△ 21,142,155	26,004,228		
長期前受金			26,004,228	
繰延収益				26,004,228
負債				83,548,726

## 資本の部

(単位 千円)

<b>6 資本</b>				
(1) 自己資本				
イ 固有資本	1,103,640			
口 出資	6,310,480			
ハ 組入資本	59,162,112			
自己資本			66,576,232	
資本				66,576,232
<b>7 剰余金</b>				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額	1,000,797			
口 工事負担金	880,222			
ハ 消火栓設置負担金	105,883			
ニ 補償金	724,087			
ホ 寄附金	102,743			
ヘ 国庫補助金	386,860			
ト 負担金交付金	4,644			
資本剰余金			3,205,236	
(2) 利益剰余金				
イ 建設改良積立金	3,177,769			
口 当年度未処分利益剰余金	4,864,447			
利益剰余金			8,042,216	
剰余金				11,247,452
資本				77,823,684
<b>負債資本合計</b>				<b>161,372,410</b>

## 注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

定額法を採用している。

主な資産の耐用年数は以下のとおり

建物	3～50年
構築物	7～60年
機械及び装置	6～20年
車両運搬具	4～6年
工具・器具及び備品	2～20年

##### (2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

定額法を採用している。

主な資産の耐用年数は以下のとおり

水利権	20年
施設利用権	15～45年
ソフトウェア	5年
その他無形固定資産	7年

##### (3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

なお、リース取引開始日が平成26年3月31日以前のリース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理で行う。

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

なお、水道事業会計で退職手当を負担する職員の要件は以下のとおりである。

- ・水道関係の所属で退職する職員

##### (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月間）を計上している。

#### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

貸倒実績率については、一般債権（調定後1年未満の債権）と、貸倒懸念債権（調定後1年以上経過した債権）に分け、それぞれで回収不能見込額を計上している。

#### 4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

## II. 予定キャッシュ・フロー計算書

### 1 重要な非資金取引

#### (1) ファイナンス・リース取引による資産の取得

当年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産の額は、65,215千円、ファイナンス・リース取引に係る負債の額は、70,432千円である。

#### (2) 受贈による資産の取得

当年度に新たに計上した受贈による資産の額は、286,305千円である。

## III. 予定貸借対照表

### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は157,172千円である。

## IV. セグメント情報

### 1 報告セグメントの概要

報告セグメントについては、水道事業会計全体で一つのセグメントとする。

## V. 減損損失

特に記載すべきものはない。

## VI. リース契約により使用する固定資産

### 1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

	平成30年度 (平成31年3月31日)
1年内	670千円
1年超	
合計	670千円

3 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

	平成30年度 (平成31年3月31日)
短期リース債務	55,176千円
長期リース債務	82,050千円

## VII. 重要な後発事象

特に記載すべきものはない。

## VIII. その他

1 退職給付引当金の目的使用による取崩し

当年度において、退職手当として286,799千円支給する見込みであるため、退職給付引当金を使用する。

2 賞与引当金の目的使用による取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として556,545千円支給する見込みであるため、賞与引当金172,023千円を使用する。

3 法定福利費引当金の目的使用による取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として106,254千円支出する見込みであるため、法定福利費引当金32,505千円を使用する。

4 貸倒引当金の目的使用による取崩し

当年度において、債権の不納欠損による損失に3,717千円を使用する見込みである。



# 平成30年度新潟市病院事業会計補正予算実施計画

## 収益的收入及び支出

### 支 出

(単位 千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 市民病院事業費用			24,729,017	212,354 △2,207	24,939,164	
	1 医業費用		23,884,812	212,354	24,097,166	
		1 給与費	11,513,633	212,354	11,725,987	職員給与費等
	3 附帯事業費用		49,220	△2,207	47,013	
		1 病児保育運営費	49,220	△2,207	47,013	職員給与費等

# 平成30年度新潟市病院事業会計補正予定キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 千円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 340,227
減価償却費	1,731,148
資産減耗費	112,143
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 3,891
賞与引当金の増減額 (△は減少)	75,324
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 21,182
長期前払消費税の増減額 (△は増加)	△ 87,887
長期前受金戻入額	△ 979,339
受取利息及び受取配当金	△ 300
支払利息及び企業債取扱諸費	418,511
未収金の増減額 (△は増加)	△ 17,772
未払金の増減額 (△は減少)	43,198
預り金の増減額 (△は減少)	17,472
貯蔵品の増減額 (△は増加)	△ 15,494
その他流動資産の増減額	7,930
小計	<u>939,634</u>
利息及び配当金の受取額	300
利息及び企業債取扱諸費の支払額	<u>△ 418,511</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	<u>521,423</u>

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,628,374
無形固定資産の取得による支出	△ 1,018,547
一般会計からの繰入金による収入	915,366
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 1,731,555</u>

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良企業債による収入	2,757,300
建設改良企業債の償還による支出	△ 1,571,087
リース債務の返済による支出	△ 64,633
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>1,121,580</u>

4 資金増加(減少)額 △ 88,552

5 資金期首残高 9,838,147

6 資金期末残高 9,749,595

1 総括

給 与 費

区 分	職 員 数		給 与		
	特 別 職	一 般 職	給 料	賃 金	
補 正 後	損益勘定支弁職員	1 人	1,190 人	4,070,400	1,525,019
	資本勘定支弁職員				
	合 計	1	1,190	4,070,400	1,525,019
補 正 前	損益勘定支弁職員	1	1,167	3,998,581	1,541,245
	資本勘定支弁職員				
	合 計	1	1,167	3,998,581	1,541,245
比 較	損益勘定支弁職員		23	71,819	△ 16,226
	資本勘定支弁職員				
	合 計		23	71,819	△ 16,226

区 分	扶養手当	地域手当	住居手当	初任給調整 手 当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外勤務 手 当	宿日直手当
	補正後	73,823	229,047	122,590	392,418	66,474	725,716	569,108
補正前	72,912	222,573	118,920	377,511	64,215	701,411	565,396	23,333
比 較	911	6,474	3,670	14,907	2,259	24,305	3,712	△ 4,727

明 細 書

(単位 千円)

費		法定福利費	合 計	備 考
手 当	計			
4,567,449	10,162,868	1,616,202	11,779,070	報酬 87 人 169,160
4,567,449	10,162,868	1,616,202	11,779,070	報酬 87 人 169,160
4,449,101	9,988,927	1,565,687	11,554,614	報酬 93 人 188,220
4,449,101	9,988,927	1,565,687	11,554,614	報酬 93 人 188,220
118,348	173,941	50,515	224,456	報酬 △ 6 人 △ 19,060
118,348	173,941	50,515	224,456	報酬 △ 6 人 △ 19,060

管 理 職 員 特別勤務手当	夜間勤務手当	休日勤務手当	管理職手当	期末手当	勤勉手当	退職給付費
310	93,532	97,657	70,638	1,090,489	752,119	264,922
324	91,516	96,436	64,383	1,020,482	706,665	323,024
△ 14	2,016	1,221	6,255	70,007	45,454	△ 58,102

## 2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳	
給 料	71,819	1 給与改定に伴う増加分	21,297
		2 その他の増減分	50,522
手 当	118,348	1 期末・勤勉手当の増減分	115,461
		2 その他の増減分	2,887

## 3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当り給与 (平成30年4月1日)

区 分		一般行政職 (行政職)	技能労務職 (技能労務職)	医師・歯科医師職 (医療職(1))	薬剤師・医療技術職 (医療職(2))
給 与 改 定 後	平均給料月額	281,347円	150,425円	469,843円	261,339円
	平均給与月額	314,227円	156,556円	888,521円	290,703円
給 与 改 定 前	平均給料月額	279,875円	149,827円	468,670円	259,801円
	平均給与月額	312,712円	155,940円	886,581円	289,119円
平 均 年 齢		33歳 5月	60歳 4月	46歳 10月	37歳 1月

(単位 千円)

備 考			
給与改定の状況			
給与改定実施時期 平成30年4月1日			
職員数の異動状況			
補正後	1,190	人	
補正前	1,167	人	
増 減	23	人	
期末・勤勉手当の支給率			
支給期	6月	12月	計
支給率 補正後	2.125月分	2.325月分	4.45月分
補正前	2.125月分	2.275月分	4.40月分

看護・保健職 (医療職(3))	福 祉 職 (福 祉 職)
263,654円	210,650円
289,396円	221,020円
262,069円	209,550円
287,763円	219,887円
35歳 5月	44歳 8月

(3) 級別職員数

区分	一般行政職			技能労務職		
	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比
平成30年4月1日現在	1級	19人	24.6%	1級	人	%
	2級	13	16.9	2級	1	100.0
	3級	18	23.4	3級		
	4級	15	19.5	4級		
	5級	8	10.4	5級		
	6級	2	2.6			
	7級	1	1.3			
	8級	1	1.3			
	9級					
	計	77	100.0	計	1	100.0

医師・歯科医師職			薬剤師・医療技術職		
級	職員数	構成比	級	職員数	構成比
1級	5人	4.1%	1級	7人	4.0%
2級	50	40.7	2級	85	48.0
3級	65	52.8	3級	24	13.6
4級	3	2.4	4級	19	10.7
			5級	34	19.2
			6級	8	4.5
			7級		
			8級		
計	123	100.0	計	177	100.0

区分	看護・保健職			福祉職		
	級	職員数	構成比	級	職員数	構成比
平成30年4月1日現在	1級	人	%	1級	1人	20.0%
	2級	358	43.7	2級		
	3級	70	8.5	3級	4	80.0
	4級	158	19.3	4級		
	5級	224	27.3	5級		
	6級	9	1.1	6級		
	7級	1	0.1			
	計	820	100.0	計	5	100.0

(級別の標準的な職務内容 平成30年4月1日)

区分	1級	2級	3級	4級	5級
一般行政職	主事 技師	主事 技師	係長 主査	課長補佐 主幹	課長 課長補佐
医師職	技師	科部長 医長	副院長 部長	院長 副院長	
医療職(3)	看護師	助産師 看護師	助産師 看護師	副看護師長	副部長 看護師長

6級	7級	8級	9級
参事 課長	部次長 参事	部長	部長

副部長 看護師長	副院長 部長
-------------	-----------

(4) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	技 能 労 務 職	医 師 ・ 歯 科 医 師 職
給料総額に対する比率 (%)	16.6	0.0	63.2
支給対象職員の比率 (%) (平成30年4月1日現在)	85.0	100.0	100.0
支給対象職員1人当り 平均支給月額 (円)	58,393	-	314,979
代表的な特殊勤務手当の名称	診療手当, 接触手当, 夜間特殊業務手当		

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)
	6月(月分)	12月(月分)	
補 正 後	2.125	2.325	4.45
補 正 前	2.125	2.275	4.40
一般会計の制度	2.125	2.325	4.45

(7) 地域手当

支 給 対 象 地 域	新 潟 市	県 内 医 師
支 給 率	3.0 %	16.0 %
支 給 対 象 職 員 数	1,069 人	122 人
一般会計の制度 (支給率)	3.0 %	16.0 %

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

薬剤師・医療技術職	看護・保健職	福 祉 職
6.0	8.0	1.0
75.9	91.1	100.0
21,585	24,208	2,128

職制上の段階, 職務の 級等による加算措置	備 考
有	
有	
有	

# 平成30年度新潟市病院事業補正予定貸借対照表

(平成31年3月31日)

## 資 産 の 部

(単位 千円)

<b>1 固 定 資 産</b>				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		2,292,766		
ロ 建 物	25,824,975			
減 価 償 却 累 計 額	△ 10,430,653	15,394,322		
ハ 構 築 物	880,837			
減 価 償 却 累 計 額	△ 636,976	243,861		
ニ 器 械 備 品	10,787,253			
減 価 償 却 累 計 額	△ 7,261,122	3,526,131		
ホ 車 両	57,028			
減 価 償 却 累 計 額	△ 49,124	7,904		
ヘ リ ー ス 資 産	1,052,549			
減 価 償 却 累 計 額	△ 888,376	164,173		
ト その他有形固定資産		13,004		
有 形 固 定 資 産 合 計			21,642,161	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 電 話 加 入 権		1,919		
ロ ソ フ ト ウ ェ ア		1,038,130		
無 形 固 定 資 産 合 計			1,040,049	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産				
イ 破 産 更 生 債 権 等		500		
貸 倒 引 当 金		△ 500		
ロ 出 資 金		3,400		
ハ 長 期 前 払 消 費 税		796,589		
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			799,989	
固 定 資 産 合 計				23,482,199
<b>2 流 動 資 産</b>				
(1) 現 金 預 金			9,749,595	
(2) 未 収 金			3,647,579	
貸 倒 引 当 金			△ 16,941	
(3) 貯 蔵 品			89,874	
流 動 資 産 合 計				13,470,107
<b>資 産 合 計</b>				<b>36,952,306</b>

## 負債の部

(単位 千円)

<b>3 固定負債</b>				
(1) 企業債に充てるための企業債		22,712,836		
企業債合計			22,712,836	
(2) リース債務			51,127	
(3) 引当金				
イ 退職給付引当金		4,405,222		
引当金合計			4,405,222	
固定負債合計				27,169,185
<b>4 流動負債</b>				
(1) 企業債に充てるための企業債		1,513,795		
企業債合計			1,513,795	
(2) リース債務			45,748	
(3) 未払金			1,722,869	
(4) 仮受金				
(5) 預り金			113,905	
(6) 引当金				
イ 賞与引当金		677,289		
引当金合計			677,289	
流動負債合計				4,073,606
<b>5 繰延収益</b>				
(1) 長期前受金				
イ 長期前受金	10,173,696			
収益化累計額	△ 9,649,532	524,164		
長期前受金合計			524,164	
繰延収益合計				524,164
負債合計				31,766,955

## 資本の部

(単位 千円)

<b>6 資本金</b>				
(1) 自己資本金			7,307,821	
資本金合計				7,307,821
<b>7 剰余金</b>				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額		7,133		
資本剰余金合計			7,133	
(2) 利益剰余金				
イ 当年度未処理欠損金		2,129,603		
利益剰余金合計			△ 2,129,603	
剰余金合計				△ 2,122,470
資本合計				5,185,351
<b>負債資本合計</b>				<b>36,952,306</b>

## 注記

### I. 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法による。

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

定額法を採用している。

主な資産の耐用年数は以下のとおり

建物	10～39年
構築物	10～59年
器械備品	3～15年
車両	4～6年

##### (2) 無形固定資産（リース資産を除く。）

定額法を採用している。

なお、自己利用のソフトウェアは、利用可能期間（5年）に基づいている。

##### (3) リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している（平成20年4月2日以降の市長部局等からの出向職員及び別に定める職員の退職手当は含まない）。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及び期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

貸倒実績率については、一般債権（調定後3年未満の債権）と、貸倒懸念債権（調定後3年以上経過した債権）に分け、それぞれで回収不能見込額を計上している。

#### 4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

##### (1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

なお、控除対象外消費税等については、当年度の費用として処理する。

ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、翌年度以降、上限を20年とする資産の耐用年数に応じて均等償却を行っている。

## II. 予定キャッシュ・フロー計算書

### 1 重要な非資金取引

特に記載すべきものはない。

## III. 予定貸借対照表

### 1 企業債の償還に係る他会計の負担

平成30年度予定貸借対照表に計上されている企業債のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は15,014,942千円である。

## IV. セグメント情報

### 1 報告セグメントの概要

報告セグメントについては、病院事業会計全体で一つのセグメントとする。

## V. 減損損失

特に記載すべきものはない。

## VI. リース契約により使用する固定資産

### 1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

### 2 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

	平成30年度 (平成31年3月31日)
1年内	6,784千円
1年超	6,733千円
合計	13,517千円

### 3 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは下記の金額である。

	平成30年度 (平成31年3月31日)
短期リース債務	45,748千円
長期リース債務	51,127千円

## VII. 重要な後発事象

特に記載すべきものはない。

## VIII. その他

### 1 退職給付引当金の目的使用による取崩し

当年度において、退職手当として320,797千円支給する見込みであるため、退職給付引当金を使用する。

### 2 賞与引当金の目的使用による取崩し

当年度において、期末・勤勉手当として1,672,316千円を支給、期末・勤勉手当に係る法定福利費として311,567千円を支出する見込みであるため、賞与引当金601,965千円を使用する。

### 3 貸倒引当金の目的使用による取崩し

当年度において、債権の不納欠損による損失に6,000千円を使用する見込みである。